



あんしょう 暗唱にチャレンジ②



ねんくみなまえ 年組名前(



おぼつかない 覚え方ポイント

なんど よ おぼ
1. 何度も読む 2. かくしながら覚える
か おぼ ともだち いっしょ おぼ
3. 書いて覚える 4. 友達と一緒に覚える

おぼ ともだち き
覚えたら友達に聞いてもらおう!

おぼ
しょくいんしつ
すべて覚えられたら職員室にいる
せんせい
かくにん
先生に確認してもらおう!

積つた雪	うえゆき
金子	かねこ
みすゞ	みすゞ
下の雪	したゆき
重かるな。	おもかるな。
何百人ものせていて。	なんびゃくにん
さみしかるな。	さみしかるな。
中の雪	なかゆき
空も地面もみえないで。	そらじただら

④百人一首
ひゃくにんいっしゅ

かさきぎの 渡せる橋に おく霜の 白きを見れば 夜ぞふけにける
わたり はし しら み よ

花の色は うつりにけりな いたづらに わが身よにふる ながめせしまに
はな いろ いたづらに わが身よにふる ながめせしまに

ちはやぶる 神代もきかず 竜田川 からくれなみに 水くくるとは
かみよ たらがわ みず

山里は 冬ぞさびしさ まさりける 人めも草も かれぬと思へば
やまざと ふゆ ひと くさ おもふ

中納言家持 ちゆうなざんやかもち
源 宗于朝臣 みなものむねゆきあそん

小野小町 おののこまち

人をし 人もうらめし あぢきなく 世を思ふゆゑに 物思ふ身は
ひと ひと じ よ おもう ものおもうみ

後鳥羽院 ことばいん

③ 故事成語 すいこう

推敲 すいこう

詩や文章をよくするために、言葉や表現を ことば ひょうげん なんど かんが てなお じん

何度も考えて手直しすること。 はいすい じん

背水の陣 ひんじゆん にげ

逃げられない場所に身を置いて、全力をつく ばしょ み お ことば ひょうげん すこし かえ

一度してしまったことは、取り返しがつかない と かえ せんりょく

一度したこと。つじつまが合わないこと。 ううこと

矛盾 まそん まことに

前に言ったことと、後に言ったことが合わない あと あと きよふ

漁夫の利 あらそい ひと あだ かんけい ほか

人と人が争っている間に、関係のない他の人が くちゅう どく

苦勞せずにはすること。

はる なな草
⑤春の七草
せり なずな ごぎょう はこべら ほとけのざ すずな すずしろ
これぞ 七草